

# 高知大学 まなびのプロフィール 2022

高知大学では、令和3年度に在大学生と平成30年度の卒業生（卒業3年）を対象に大学教育の満足度や学びの姿勢・成果などを聴くアンケート調査を実施しました。高知大学の学生はどんな学びをしているのか？アンケート調査結果から抜粋して紹介します。



## 10+1の能力とは？／数字では表しにくい能力

高知大学では、みなさんが在学中に「10+1の能力」を身に付けてもらえるよう、さまざまなサポートをしています。「10+1の能力」には、「対人」の力：コミュニケーション力や協働実践力（他のメンバーと協力して物事をすすめる力）、「對自己」の力：自律力（計画を立てて、粘り強く最後までやりぬく力）など、数字では表しにくい能力が含まれています。

こうした数字では表しにくい能力は、試験などと違って、身に付いたかどうか自分で判断することが難しいことも事実です。しかも、自分で自分を評価するモノさしは、成長の過程で変化します。いかえると、さまざまな経験を積み重ねていながら、その都度、周囲の人から感謝されたことや、思わぬ失敗をしたことなどを振り返り、自分に向き合うことで、より客観的に自分を評価できるようになります。

## 成長の実感／成長につながっている学びの機会

高知大学まなびのプロフィール2022では、在大学生が、自らの成長をどのようにとらえているか？学生生活のどのような場面で成長につながっていると感じているか？に注目してみました。

一番成長したと感じている内容は、各学部が力点を置いている学びの特徴によって、それぞれに違いが見られました。いっぽう、10+1の能力がどのような場面で身に付いていると感じているかについては、正課と課外活動、学生生活の全般に、さまざまな学びの機会があることが見て取れます。卒業生調査に寄せられた卒業生のコメントにも、こうしたことがよく表れていました。

## 身に付いた能力を確認する → 客観的に自己評価できるようになる！

高知大学では、「セルフアセスメント」によって、これら「10+1の能力」がどのくらい身に付いているのかを、1年生と3年生になった時に確認してもらっています。大学生活のいろいろな場面で、これらの力を意識してみてください。学部ごとに行われる教員との面談でも、「対人」、「對自己」、「対課題」の力について聞かれることもあると思います。

こうした経験を通じて、みなさんが、大学での質の高い学修成果や、卒業後のキャリア形成に結びつく力を身に付けていくことを願っています。

# 10の能力

### 対課題

- 専門分野に関する知識
- 人類の文化・社会・自然に関する知識
- 論理的思考力
- 課題探求力
- 語学・情報に関するリテラシー

### 対人

- 表現力
- コミュニケーション力
- 協働実践力

### 對自己

- 自律力
- 倫理観

統合



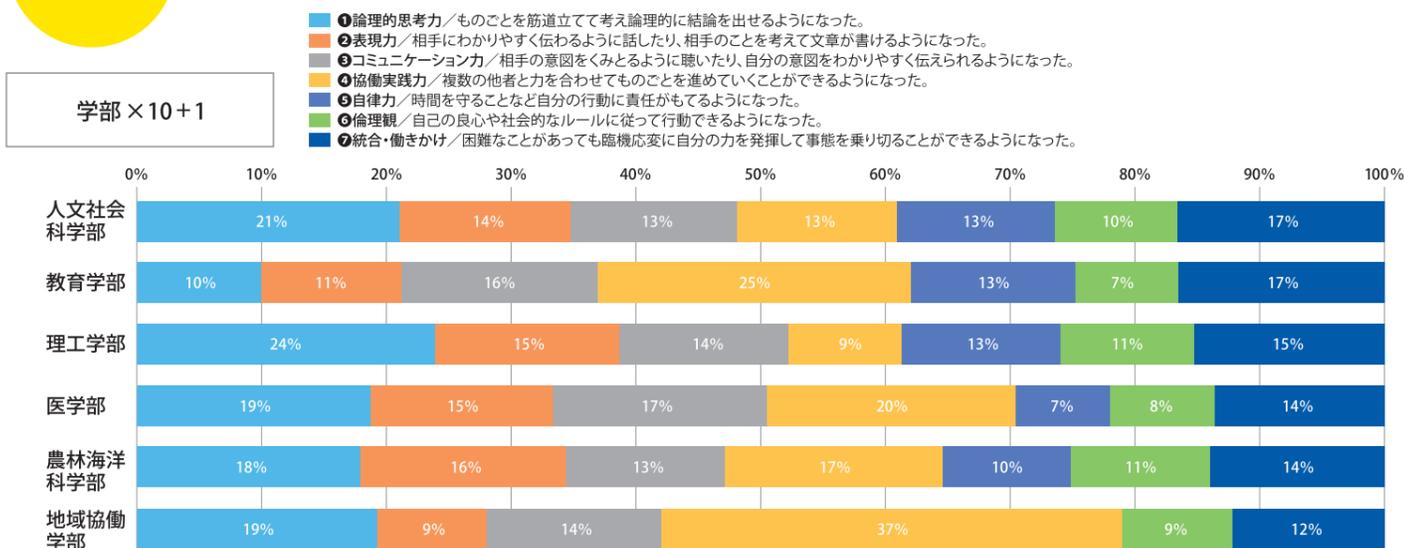
プラス1

## 統合・働きかけ

10の能力を統合し  
周囲の人や社会に  
働きかける力に！

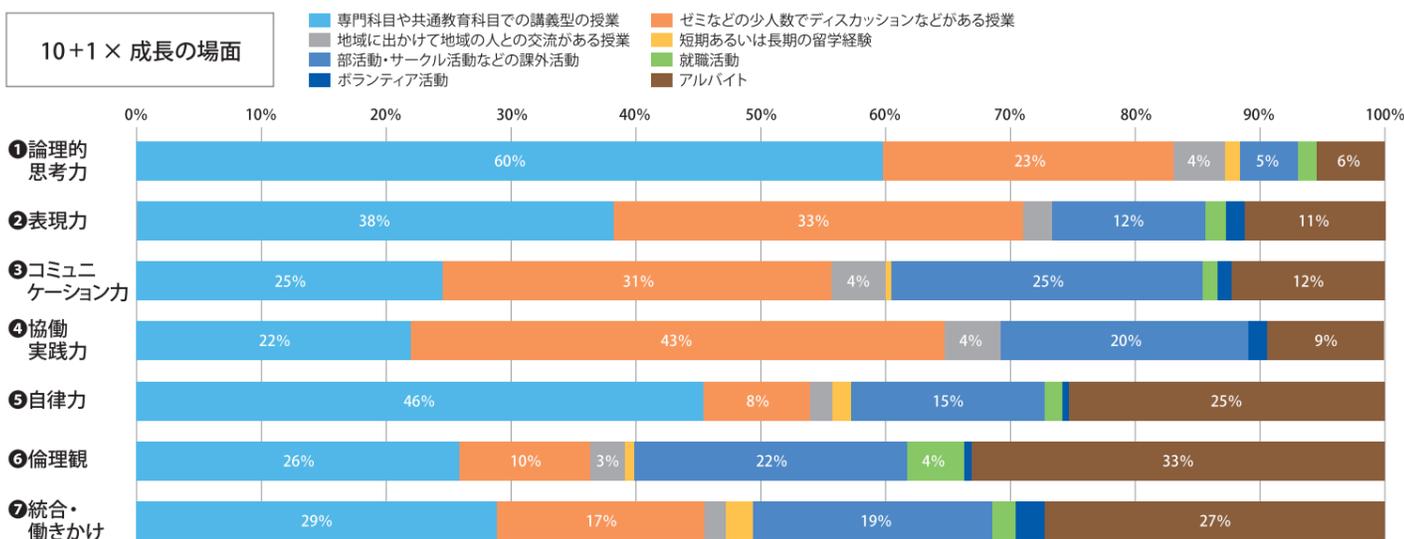
## 在大学生

Q. 高校生までの自分と比べて、大学入学後、一番成長したと思うことは？（全学年）



学部の学びの特徴によって成長実感にも違いが見られますね。

Q. 成長に一番つながっている学生生活の場面は？（全学年）



色々な体験を通して能力が身についていますね。

## 卒業生

Q. 大学時代の活動を通して成長したと感じますか？

96% が  
成長したと感じている

ゼミの友達や先生と協議したり推敲したりしながら作った卒業論文は今でも宝物です。文章の書き方だけでなく、協議の仕方、プレゼンの仕方といった、社会人としても生きるスキルを身に付けることができました。

部活動を通じて、学内だけでなく学外の人と接する機会も多く、さまざまな年代、価値観を持つ人たちと関わることで相手に合わせたコミュニケーションや社会との関わり方について多く学べた。また、自分たちで物事を企画、運営する場面が多く、企画力や責任感も養うことができました。





高知大学

# 在学生

「高知大学での学びに関するアンケート調査」

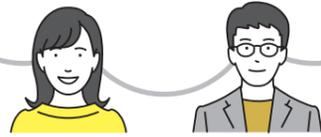
●回答者数:1,912/4,912名  
(回答者/在籍者)

## 大学の授業を受けて、身に付いたと思う能力

- 1位 自己の良心と社会の規範やルールに従って行動するといった考え方 **92%**
- 2位 自分の行動に責任を持ち、時間を守るなど社会人として求められる自分をコントロールする力 **88%**
- 3位 大学で専攻した専門分野に関する知識や能力 **86%**

社会の規範やルールに従って行動する

行動に責任を持つ 時間を守る



高知大学

# 卒業生

「卒業生調査(平成30年度卒業生)」(卒後3年)

●回答者数:306/1,073名  
(回答者/卒業生)

## 大学での学びにより身に付いた能力

- 1位 ものごとを筋道立てて考え論理的に思考し解決する力 **94%**
- 同率 異なる立場や考え方を持つ人々と協力関係を作って物事を進める力 **92%**
- 2位 大学で専攻した専門分野に関する知識や能力 **92%**



## Let's try!



## 卒業までに力を入れたい・チャレンジしたいこと

- 1位 幅広い知識や教養を身に付けるための勉強 **95%**
- 2位 専門分野の勉強(資格・採用試験のための勉強を除く) **93%**
- 3位 資格取得のための勉強 **82%**

## 大学時代に熱心に取り組んだこと

- 1位 専門分野の勉強(資格・採用試験のための勉強を除く) **60%**
- 2位 部活動・サークル活動 **53%**
- 3位 卒業論文や卒業研究 **42%**

## 高知大学に入学を決めた理由

- 1位 興味のある学問分野があること **56%**
- 2位 自分の学力と偏差値が合っていること **41%**
- 3位 資格や免許が取得できること **36%**

## 授業に対する姿勢

- 1位 授業は毎回出席する **96%**
- 2位 授業で出された宿題や課題はきちんとやる **96%**
- 3位 グループワークやディスカッションに積極的に参加する **88%**

●1日あたりの授業時間外学習



## 卒業した大学について、現在の気持ちや状況に当てはまるもの

- 1位 卒業大学に愛着を持っている **61%**
- 2位 大学では一生の付き合いとなる友人関係を築くことができた **56%**
- 3位 大学のある地域に愛着を感じる **52%**



●大学生活を総合的に判断して満足している人の割合

満足している

**78%**

●大学教育を総合的に判断して満足している人の割合

満足している

**79%**

## 満足度

●大学入学時満足して入学した人の割合

満足して入学した

**88%**

●総合的に見て大学教育に満足している人の割合

満足している

**94%**

## 学びのモチベーションを向上させた経験

- 1位 教員の指導に基づきながらも自主性を尊重されて学習を進められた **82%**
- 2位 教育に対して熱意のある教員がいた **77%**
- 3位 授業の中で実社会との接点を感じることができた **71%**



## 大学教育を通して印象に残っている経験

- 1位 相当の努力をして課題(単位取得や論文作成)をやり遂げる厳しさがあった **40%**
- 2位 自分の適性や将来への関心を知ることができた **32%**
- 3位 大学の個性や特色をいかした教育を受けられた **31%**

